

東海市加木屋町出身

しのづか ひると

篠塚大登選手を
応援しよう!

2024パリオリンピック競技大会 卓球(男子団体)に出場!

大会期間 8月5日(月)～8月9日(金)

競技日程 卓球(男子団体)

※以下全て日本時間(日本はパリより7時間進んでいる)

1回戦(以下のいずれか)

8/5日(月) 午後5時頃～午後10時頃

8/6日(火) 午前3時頃～午後5時頃

準々決勝(以下のいずれか)

8/6日(火) 午後10時頃～

8/7日(水) 午前3時頃～午後5時頃
午後10時頃～

準決勝(以下のいずれか)

8/8日(木) 午前3時頃～午後5時頃

3位決定戦

8/9日(金) 午後5時頃～

決勝

8/9日(金) 午後10時頃～

※競技時間は、組み合わせ次第で決定されます。※日程は変更となる可能性があります。

試合形式

●全16か国のトーナメント制 ●1チーム3人で構成 ●ダブルス1ゲームとシングルス4ゲーム(3ゲーム先取で勝利) ●1ゲーム11ポイント制

一部試合で

パブリックビューイングを
開催予定!事前
申込制来場者には
応援グッズ
を配布GO!GO! TOKAI
GO!GO! SHINOZUKAホームページは
こちらから!

詳細は東海市公式ホームページ上で随時更新します!

プロフィール

篠塚 大登 (しのづかひろと)

- 生年月日：2003年12月23日 ●出身校：加木屋南小学校
- 過去最高世界ランク：26位（2023年7月） ●サウスポー

父親の影響で4歳から卓球を始め、近所の卓球クラブに通ったのち、多くのトップ選手を育てた名古屋市内の卓球クラブへ移り練習を重ねる。加木屋南小学校卒業後は愛知工業大学名電中学校・同高校に進み、現在は愛知工業大学2年生。2024年3月に韓国で開催されたITTF世界卓球選手権釜山大会（団体戦）では、パリオリンピック出場権獲得に大きく貢献。張本智和選手、戸上隼輔選手と共に、自身初のオリンピックに挑む。

輝かしい成績（抜粋）

- 2017年 全日本選手権カデットの部14歳以下 男子シングルス・ダブルス優勝
- 2019年 全国高等学校総合体育大会（インターハイ）男子団体優勝
- 2021年 全国高等学校総合体育大会（インターハイ）男子団体・ダブルス優勝
世界ユース卓球選手権 U-19混合ダブルス 優勝
- 2022年 WTTコンテンダーノヴァ・ゴリツァ 男子シングルス・ダブルス優勝
- 2023年 全日本卓球選手権大会一般の部 男子シングルス3位
- 2024年 全日本卓球選手権大会一般の部 男子シングルス3位

写真提供：卓球レポート/バタフライ

篠塚選手の戦型

左シェークドライブ型

シェークって？

卓球のラケットの握り方には“シェークハンド”と“ペンホルダー”の2種類がある。篠塚選手はシェークハンドでプレーをしている。手全体を使って、握手をするようにして握るグリップであるため、シェークハンドという名前が付いた。ラケットには、フォア面（表面）・バック面（裏面）の両面にラバーと言われるゴムのシートが貼られているため、フォア・バックどちらの打球にも対応できる。

ドライブって？

ボールにトップスピン（前進回転）をかける打法のこと。バウンド後は加速するように前に飛んでいき、相手の打球に対し攻撃的にリターンすることができる。プレーの幅が広くオールラウンドに対応できるプレースタイル。



篠塚選手インタビュー

Q オリンピック出場決定が決まったときの気持ちは？

A びっくりという気持ちが強く、本当なのかなというのが最初の気持ちでした。

Q 3年前に東京でオリンピックが開催されましたが、今回パリオリンピックに出場される気持ちはいかがですか？

A 当時は2024年にオリンピックに出られるとは思っていなかったのが、夢が一つ叶ったことを嬉しく思っています。

Q 東海市の思い出の場所は？

A 小学生のときに、しあわせ村のプールへ毎年夏になったら行っていた思い出があります。

Q 卓球の他には、どんな習い事をしていましたか？

A 小学生の頃は、和太鼓やスキー等、色々な習い事をしていました。和太鼓では、東海市で開催された演奏会にも参加したことがあります。

Q 市民の皆さんへ向けたメッセージ

A オリンピックでは東海市の皆さんとともに戦えたらと思っています。優勝目指して頑張りますので、応援よろしくお願いします。

映像広報番組CATV「ハロー!とうかい」にて、篠塚大登選手の応援番組を放映

メディアスチャンネル 地上デジタル12ch

・放送時間：7月15日（月・祝）～31日（水） 午前8時30分～、午後2時30分～、午後8時30分～ それぞれ10分間